保存版

令和７年度

真庭市（まにわし）防災（ぼうさい）マップ

Maniwa City Disaster Prevention Map

洪水　土砂災害

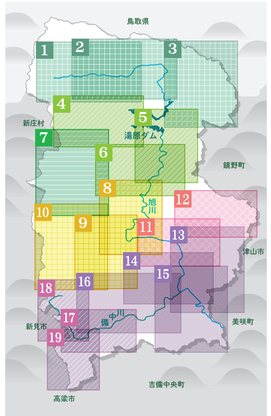
4 二川（ふたかわ）

真庭市キャラクター　まにぞう

真庭市

災害への心構え　【 真庭市について 】

真庭市は平成17年に5町4村の合併により誕生しました。中国山地のほぼ中央にあたる県北部に位置し、岡山県の三大河川の一つである旭川が市域のほぼ中央部を支流と合流しながら南下し、その流域には自然が生み出した景観、観光資源が豊かに広がっています。特に、蒜山高原や湯原温泉、神庭の滝など、県内有数の魅力的な観光資源に恵まれています。



地図上の数字は防災マップの番号です。

本マップの使い方

1　家の位置を確認し、周りの危険性を把握しよう

あなたの家の位置をマップに書き込んで、災害リスク（浸水想定区域）を確認しましょう。家の周りに河川や用水路などの危険な場所がないか把握しておきましょう。

2　避難行動を確認し、避難先を選ぼう

とるべき避難行動を「防災マップを確認」で確認しましょう。最寄りの避難先を複数選びましょう。

3　実際に避難先まで歩いてみよう

選択したそれぞれの避難先までの経路を地図で確認しましょう。また、避難経路が安全かどうか、避難にどのくらい時間がかかるかについても確認しましょう。

4　災害や避難について、話し合ってみよう

あなたの家だけでなく、家族の職場や学校、よく行く場所などについても避難先や危険性を確認しましょう。

マイ・タイムラインを作ってみよう

マイ・タイムラインは、大雨や台風が接近しているときに自分や家族が「いつ」「何をするのか」をあらかじめ決めておく計画表のことです。いつ災害が起こっても落ち着いて行動できるように個人や家庭の実情に合ったそれぞれのマイ・タイムラインを作成しておきましょう。

過去の災害について

平成30年（2018年）7月豪雨では九州から東北にかけて、広範囲で断続的に非常に激しい雨が降り、西日本各地で平成最悪の豪雨災害とされる甚大な被害となりました。真庭市内でも一部地域で、山腹崩壊や床上浸水等の被害をもたらしました。
過去には台風や集中豪雨により、大規模な土砂災害が発生しています。自然災害はいつどこで発生するかわからないため、普段から災害に対する備えや知識を身につけることで、命を守り、被害を最小限に食い止めましょう。

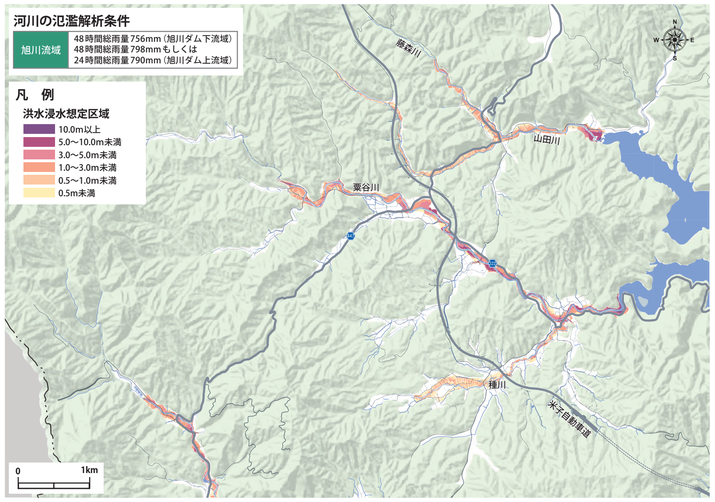
真庭市 林道 作備線
（平成30年7月）

市内で想定される災害を知る

裏面のマップは、10～200年に1回程度起こる大雨により、洪水・土砂災害が発生することを想定して作成しています。

（参考）想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図

下の図は、1000年に1回程度起こるおそれのある大雨を想定した洪水浸水想定区域図です。
さらに広い地域で深く浸水する可能性があり、安全な場所への避難が必要になります。



日ごろからの備え　【 非常用品の備蓄・情報の入手先・連絡先 】

被災後に備える

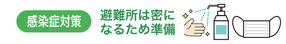
●電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存のきく食糧などを備蓄しておきましょう。大規模災害発生時には、「最低3日分できれば7日間分」の備蓄が望ましいとされています。
●防災のために特別なものを用意するのではなく、普段からちょっと多めに食材やレトルト食品を買い置きし、食べた分を買い足し、備蓄していく「ローリングストック法」により、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として活用できます。

自力で7日間を過ごす備え

非常食品　安全を確認した自宅での生活や避難所に持ち出せるものを備蓄

生活用品　ライフラインが戻らない自宅や避難先での生活のために準備

感染症対策　避難所は密になるため準備



避難用品　身の安全を守るための情報収集や生活必需品の準備

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
冷蔵庫の中や、買い置きしている普段の食材を工夫して食べる（野菜、冷凍食品など）			買い置きのレトルト食品などのストックを食べる			保存食を食べる

防災情報の入手先

おかやま防災ポータル（Multilingual）
岡山県内の気象情報、避難情報、河川水位情報、河川カメラ情報などをリアルタイムに確認することができます。
URL：https://www.bousai.pref.okayama.jp

おかやま防災情報メール（Multilingual）
登録することで、気象台が発表する大雨、洪水等の警報、注意報や、岡山県内で観測された雨量、河川水位、湖位など最新の防災情報がメールで配信されるサービスです。
URL：https://www3.bousai.pref.okayama.jp/
（登録無料）

困った時の対応・連絡先

警察	Police Department	
110	事件・事故がおきた！	
消防	Fire Department	
119	火事が発生した！ 大ケガをした！	
災害用伝言ダイヤル（安否確認）		
171	※ガイダンスが流れるので、その指示に従って落ち着いて録音・再生してください。	

真庭市内の連絡先

真庭市役所	Maniwa City Office	0867-42-1111 URL：https://www.city.maniwa.lg.jp/
真庭市消防本部・消防署	Maniwa Fire Station	0867-42-1190
真庭警察署	Maniwa Police Station	0867-44-6110

河川が氾濫した際の浸水継続時間については岡山県のHPで確認することができます。
URL：https://www.pref.okayama.jp/page/548036.html

住宅等が被害を受けた際の「り災証明書」「被災証明書」について真庭市のHPで確認できます。
URL:https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/2/1025.html

真庭市防災マップ　作成：令和8年3月　真庭市 危機管理課　TEL：0867-42-1126（代表）FAX：0867-42-1119

洪水・土砂災害の特性

洪水の特性　避難時の正しい安全確保について知っておこう！

川に近づかない	垂直避難	洪水時の避難方法	避難の時は足元注意！	立退き避難が基本
増水した川は大変危険です。河川のライブカメラを国・県や市のホームページから確認できます。	浸水がすでに始まり、逃げ遅れた場合は浸水の深さや建物の高さより2階以上に避難。	① 浸水しない地域の親戚・知人宅へ避難 ② 近くの避難所へ避難 ③ 垂直避難（高いところへの避難）	浸水している場所を歩くときには、棒などでマンホールや用水路、側溝の位置を確認しましょう。水の深さが膝を超えると歩くことが難しくなります。	浸水想定区域の外または、近くの高い建物に早めに避難。

土砂災害の特性　土砂災害の危険性と避難行動について知っておこう！

1　がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）
地中にしみ込んだ雨水などにより地盤が緩み、弱くなった斜面の土砂が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起こり、一瞬のうちに崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで大きな被害が出る災害です。

2　土石流
長雨や集中豪雨などによって、大量の土砂が水とともに一気に下流へと流れ出し、家屋や道路を押し流す災害です。速度も速いので、大きな被害をもたらします。

3　地すべり
斜面が地下水などの影響によって、斜面下方へゆっくりと動き出す現象です。比較的緩やかな斜面でも起き、一度に広い範囲にわたって滑り出し、家屋や道路を押しつぶす災害です。

2種類の土砂災害警戒区域	逃げ方は、立退き避難が基本	垂直避難
土砂災害特別警戒区域 建物が壊れて命や体に危険が生じるおそれのある区域。 **土砂災害警戒区域** 土砂災害のおそれのある区域。	土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域は崩れるまでに早期に安全な場所まで立退き避難。 **避難のポイント** 土石流の場合、流れからできるだけ離れ、土砂の流れとは直角方向に逃げる。 流れと直角に	雨が強くなり、逃げ遅れた場合は建物内の高い場所へ避難。 **避難のポイント** 建物の２階以上の斜面と反対側の部屋や近くの丈夫な建物の上階に避難。

防災マップを確認　【 災害リスクを確認しておこう！ 】

自分の住む地域の災害リスクを確認

①裏面の防災マップを見て、自分の居場所の災害リスクを知る

土砂災害（特別）警戒区域

10.0m 以上

5.0～10.0m 未満　2階屋根以上が浸水

3.0～5.0m 未満　2階が浸水

早期の立退き避難が必要な区域

1.0～3.0m 未満　1階が浸水

0.5～1.0m 未満　床上浸水

0.5m 未満　床下浸水

浸水しない

②避難先を決める

当てはまる□にチェック☑

木造の平屋、2～3階建て一軒家に住んでいる場合…

避難のタイミング
・外が暗くなる前に
・雨が強くなる前に

自宅以外の安全な場所へ
事前に決めてチェック☑

指定緊急避難場所
親戚・知人の家
ホテル（事前予約して宿泊）
車中泊（安全な場所） ※エコノミークラス症候群等に注意

指定緊急避難場所など自宅以外の安全な場所

安全な場所へ逃げる！

すでに浸水や豪雨で外が危険なため家から離れられない場合…

今いる建物の上階または近くの高い建物へ

高い場所へ逃げる！　高いところへ垂直避難！

マンションの上階など浸水する深さより高い場所の場合…

自宅で安全確保　在宅避難

その場に留まる

地下は浸水深が低くても避難！

わが家の「マイ・タイムライン」

事前に決めておこう！

「いつ」「だれが」「なにをするのか」を時間ごとに決めてみよう！

いつ：周囲の状況（参考）※雨量は目安であり、実際の警戒レベルは前後する場合があります	警戒レベル	避難情報・防災気象情報 ※防災気象情報は令和8年5月下旬より運用開始予定の情報を掲載しています	行動目安	だれが／なにをするのか（なまえ／なまえ／なまえ／なまえ／なまえ ※記入例）	住民の皆さんのとるべき行動
晴れ・曇り 台風や前線の影響で数日後に大雨の予報がでている	警戒レベル1	早期注意情報（気象庁が発表）	大雨になるまでに	※記入例：・テレビやスマホで気象情報を確認する・家族の行動予定を確認する・携帯電話を充電する	●最新の気象情報等を入手する
強い雨 1時間雨量 20~30mm未満 地面一面に水たまりができる	警戒レベル2	レベル2 大雨注意報 レベル2 土砂災害注意報（気象庁が発表）	避難前に確認すること	・非常用持出袋を準備する・避難先、避難経路を確認する・貴重品を確認する	●防災マップ等で避難行動を確認 ●土砂災害警戒区域等や水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始
激しい雨 1時間雨量 30~50mm未満 道路が川のようになる	警戒レベル3	高齢者等避難（真庭市が発令） レベル3 大雨警報 レベル3 土砂災害警報（気象庁が発表）	避難する時に注意すること	・（高齢者等）避難所の○○へ移動する・親戚に電話する・ガスの元栓を確認する	●高齢者等は速やかに避難 高齢者や乳幼児、避難に時間がかかったり補助が必要な人
非常に激しい雨 1時間雨量 50~80mm未満 水しぶきで辺り一面が白っぽくなり冠水状態になる	警戒レベル4	避難指示（真庭市が発令） レベル4 大雨危険警報 レベル4 土砂災害危険警報（気象庁が発表）		・家の鍵を閉める・避難所の○○へ移動する・（自宅で避難する場合）安全な部屋へ移動する	●速やかに避難してください ●危険な区域から安全な場所に全員避難 ●道路冠水や土砂崩れにより、避難が困難になっているおそれがあるため、この状況になる前に避難を完了しておく
猛烈な雨 1時間雨量 80mm以上 大規模な災害が発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要	警戒レベル5	緊急安全確保（真庭市が発令） レベル5 大雨特別警報 レベル5 土砂災害特別警報（気象庁が発表）		・（自宅で避難する場合）安全な部屋へ移動する	●立退き避難が難しい場合は、垂直避難など少しでも命が助かる避難行動をとる **命を守るための最善の行動を取ってください**